

暑い夏をのりきろう！

夏も本番、今年も暑い毎日が続いています。中には夏バテという方もおられるのではないのでしょうか？今回は、夏バテに効く？食料品の支出について家計調査のうち京都市内の調査結果をみていきましょう。

まずは、表1の京都市と全国の生鮮肉の年間支出金額についてみていきましょう。実は、京都市は全国でもトップクラスの生鮮肉への支出金額が多い都市であることがわかりました。特に、牛肉では京都市3万5281円は全国の1万8788円の約1.9倍となっています。また、鶏肉も京都市1万6423円は、全国1万2944円の約1.3倍となっています。

表1 二人以上の世帯の生鮮肉の年間支出金額

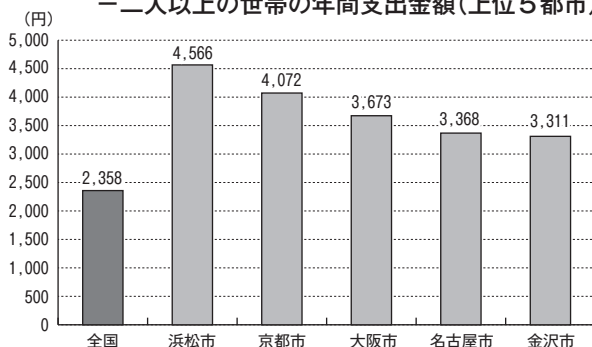
| | 生鮮肉 | | | |
|--------|----------|----------|----------|----------|
| | | 牛肉 | 豚肉 | 鶏肉 |
| 全 国 | 60,305 円 | 18,788 円 | 24,500 円 | 12,944 円 |
| 京 都 市 | 81,637 円 | 35,281 円 | 25,285 円 | 16,423 円 |
| 京都市の順位 | (2位) | (2位) | (14位) | (1位) |

注：順位は都道府県庁所在市、川崎市、浜松市、堺市及び北九州市の2011～2013年平均結果。
出典：『家計調査』（総務省）

次に土用の丑の日で有名なスタミナ食材の「うなぎの蒲焼き」についてみていきます。図1に「うなぎの蒲焼き」の年間支出金額の上位5都市を表しています。これをみると京都市は、浜松市に次いで2番目の4072円で、全国2358円の約1.7倍となっています。

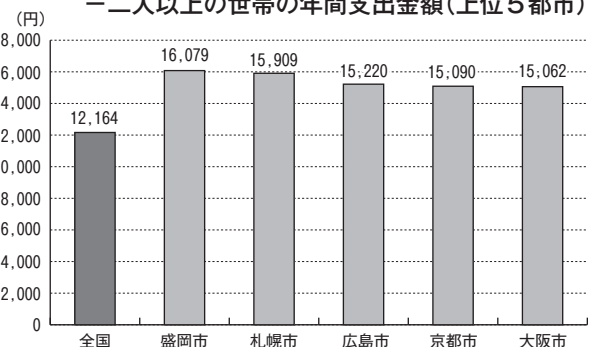
最後に、スタミナ食材ではありませんが、肉とよく合うビールについてみていきます。図2はビールの年間支出金額の上位5都市を表しています。これをみると京都市は1万5090円と全国1万2164円の約1.2倍となっています。

図1 「うなぎの蒲焼き」
—二人以上の世帯の年間支出金額(上位5都市)



注：都道府県庁所在市、川崎市、浜松市、堺市及び北九州市の2011～2013年平均結果。
出典：『家計調査』（総務省）

図2 「ビール」
—二人以上の世帯の年間支出金額(上位5都市)



注：都道府県庁所在市、川崎市、浜松市、堺市及び北九州市の2011～2013年平均結果。
出典：『家計調査』（総務省）

「うなぎの蒲焼き」や「ビール」への支出が多いというのは、暑い夏をのりきるための知恵なのかもしれません。一方で、牛肉、鶏肉への支出が多いというのは意外な感じがしました。みなさんのご家庭では「今日は肉」というところもあるかもしれませんが、家計調査からは「京は肉」という京都の一面もみえてきました。